

【公表】事業所における自己評価総括表

事業所名	児童ルームたっちキッズ鳥栖南			
保護者評価実施期間	令和7年9月1日～令和7年9月30日			
保護者評価有効回答数	対象者数	26名	回答者数	25名
従業者評価実施期間	令和7年9月1日～令和7年9月30日			
従業者評価有効回答数	対象者数	8名	回答者数	8名
総括表作成日	令和7年11月1日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・拡充を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に 行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	療育内容の柱（指先知育・運動・ 感触）を持ち、満遍なく療育活動 を行うことができるようにしてい る。	担当を決め、療育内容が偏ること がないように考えている。	年度ごとに担当を変えることで、 どの療育担当になんでも対応でき るようにしていく。
2	地域のイベントに参加することも ある。	社会性を育むため、イベントに参 加し雰囲気を感じたり、人との関 わりを経験できるようにしてい る。	情報を得て、子どもが楽しく参加 できるように計画していく。
3	日頃から子どもの様子はしっかりと 伝えている。	直接お会いする時や、おたよりぽすと を通じてお子様の様子を伝えるよう にしている。時々写真を貼り雰囲気を 感じられるようにしている。	保護者だけでなく、各園の先生と も情報共有をしていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組みや 工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流が少ない。	バス送迎を利用している家庭も多 く、事業所に足を運ぶ機会が少な い。	親子レクリエーションを開催し、 交流の機会を設ける。
2			
3			